

記者発表資料

平成23年2月24日

霧島山（新燃岳）土砂災害対応現地連絡会（2月24日）議事概要

霧島山（新燃岳）土砂災害対応現地連絡会を関係機関連携のもとに実施しています。2月24日の議事概要についてお知らせします。

問 い 合 わ せ 先

宮崎河川国道事務所 調査第一課長 植西
代表 0985-24-8221

県土整備部 砂防課 課長補佐 神高
代表 0985-26-7187

都城市 総務部 部長 二見
代表 0986-23-2111

高原町役場 総務課 課長 横山
代表 0984-42-2111

霧島山(新燃岳)土砂災害対応現地連絡会(2月24日)

1. 日 時：平成23年2月24日(木) 9時00分～9時25分
2. 場 所：国土交通省 宮崎河川国道事務所 2F 防災室
3. 参加者：
(宮崎県) 県土整備部 砂防課他 2名
(都城市) 1名 テレビ会議で参加
(高原町) 1名 テレビ会議で参加
(国土交通省) 宮崎河川国道事務所 所長他 7名
4. 内 容
 - (1) 昨日の状況について
 - ・降雨により15:00に工事ストップ〔国〕
 - ・県雨量観測所 1時間最大2mm、被害報告なし〔県〕
 - ・時間雨量最大4mm及び累加10mm未滿、また都城市・高原町にて避難準備情報が出されていないことから、本日の土石流発生確認調査は国・県ともに実施していない〔国〕
 - ・昨日の地元説明会は雨で延期〔支援チーム〕
 - (2) 降灰除去事業について
 - ・明日、都城市及び県道路保全課と調整したい〔国〕
 - (3) 本日の地元説明会について
 - ・高原町「防災講演会の開催について」
日時：2月24日(木)(19:00～21:00)
場所：総合保健福祉センターほほえみ館 神武ホール
 - (4) コアメンバー会議(第2回)(2月24日(木))について
 - ・時間：13:30～
 - 場所：高原町総合保健福祉センターほほえみ館
 - ・会議終了後、雨量基準について高原町と考え方を調整したい〔都城市〕
 - (5) 土石流対策工事について
〔国交省〕
 - ・高原町内での除石工事は、2月中に完了見込み。
 - ・都城市内の5件の工事については、順次、除石作業、根固ブロック製作に着手しているところ。
 - (6) その他
〔高原町〕
 - ・土嚢設置に感謝する。
今後、町においても土嚢設置場所の検討を行いたいので国・県のご協力願う。

宮崎河川国道事務所の対応状況について

平成23年2月24日 9時現在

1. 観測体制

①カメラ 設置中のカメラ 19台

1) 新燃岳観測 6台

東から 砂防出張所 2台 (可視、赤外線)

南から 霧島ハイツ 2台 (可視、赤外線)

西から 移動Ku-SAT (牧園町)

北から えびの市から (川内川の河川監視カメラ)

2) 河川監視 13台

②土石流センサー 設置済み 9カ所

③雨量計 国交省、宮崎県、気象台 計25カ所 (観測可能箇所は24カ所)
雨の予報前には、灰の状態を保守点検

2. 危険渓流の降雨後調査

35渓流のうち、14渓流を国が点検。21渓流を県が点検。

3. 土石流対策工事

①土嚢 作成済み 1,000個 (257個使用済み)

②砂防工事 ※2/23 17時現在

除石工事 5河川 8箇所 高崎川流域 (高千穂、祓川)

庄内川流域 (荒川内、荒襲、折田代)、

計 54,500 m³ ダンプ 約 11,000 台分

高原町内 3カ所 19,115m³/24,500m³ (78%)

都城市内 5カ所 3,610m³/30,000m³ (12%)

4. 降灰除去

①直轄国道対応 85km 約2300m³ (ダンプ 約460台分) 処理

②機械の派遣 県、市町村に派遣している車両 現在 43台

・ 清掃車 24台

・ 散水車 19台

宮崎県の要請、60台に対して、72台確保済み

(清掃車 32台、 散水車 40台)